



地球の気候変動やそれに伴う被害の増大、私たちの暮らし方を自然エネルギーにシフトしていく事は、早急に進めなくてはならない課題です。

子ども達に明るい未来を届けるために、持続可能な地域創りの取り組みをしているエコサイトを巡るツアーを企画しました。

地域に取り入れられること、家庭で取り組めるヒントなど、参考になるものを持ち帰っていただければ幸いです。

# れんこちゃんのエコサイトツアー

日時

2016年9月19日（月・祝）9：00～16：00  
（茅ヶ崎市役所分庁舎前 8：50集合）

内容

おひるねみかん畑見学



開成町小水力発電所見学



瀬戸屋敷で昼食



鈴廣本社社屋（ZEB）見学

鈴木悌介氏 講演

エネルギーから経済を考える経営者  
ネットワーク会議代表理事

開成町小水力発電所



おひるねみかん畑



瀬戸屋敷



鈴廣本社 社屋

定員

20名（応募多数の場合抽選）

参加費

無料

申込み  
問合せ

申込み受付期間 2016年8月15日（月）～9月9日（金）

環境政策課 82-1111（代表） FAX 0467-51-4536（西川）

ちがさき自然エネルギーネットワーク 080-5412-2546（高橋）

090-7940-5767（西川）

E-mail chigasakiren@yahoo.co.jp

\* 申込時の注意 \*

申込時に次のことをご連絡ください（ボランティア保険に加入します）

氏名・性別・年齢・住所・電話番号・所属（団体・会社など任意）

昼食を予約する または 持参する

※ 個人情報はこのツアーに関する場合のみに使用します。



共催 NPO法人ちがさき自然エネルギーネットワーク（REN）  
茅ヶ崎市環境政策課



## おひるねみかん畑について

耕作放棄のみかん畑を有志で再生していこう、そんな「想い」をもって「かなごて未来プロジェクト～おひるねみかんばたけ～」が生まれました。  
そして地域のみんなで地域を育て、畑を育てる活動が広がりました。  
そしてかなごてファームによるソーラーシェアリングにも取り組んでいます。

## 開成町小水力発電所について

発電形式は、県内初の「開放型らせん水車」で、あじさい公園内の農業用水路に設置されています。発電した電力は、「あじさい公園」の公園灯5基の電源として利用。昼間等の余剰電力は固定価格買取制度により、東京電力に売電。  
小中学校での環境教育を学ぶ場として、“開成町らしさ”の情報発信や交流人口の拡大、地域の活性化などが期待されています。

## 鈴廣本社 社屋について

井戸水や自然光を取り入れ、エネルギー消費を半分以下にすることを実現した省エネ型オフィスビル。屋上には40kWの太陽光発電も設置しています。  
工夫次第で原発に頼らないエネルギー消費は可能との事。  
経産省のゼロ エネルギー ビルディング【ZEB】認証を受けています。

## 講師 鈴木悌介氏について

かまぼこの鈴廣(株)代表取締役副社長であり、「エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議」代表理事を務める。  
商工会議所活動にも関わり、日本の元気は地域からと地元のみならず、全国のネットワークを活かし、地域の資産を活かした地域の活性化と自立を目指し奮闘中。

## 瀬戸屋敷について

昼食会場となる瀬戸屋敷は、県内有数の寄棟造りの茅葺き民家で、開成町北部、金井島に所在し、開成町の重要文化財となっています。  
江戸時代、旧金井島の名主を代々つとめた瀬戸家が、家屋を構えてきた屋敷です。  
当時の水文化や暮らし・風景を体感できます。

地産地消野菜のおたのしみ弁当の事前予約を700円にて受け付けます。

### \* タイムスケジュール \*

8:50茅ヶ崎市役所分庁舎前集合⇒9:00出発⇒10:00おひるねみかん畑見学  
⇒11:00開成町小水力発電見学⇒11:50瀬戸屋敷で昼食12:30出発  
⇒13:00鈴廣本社屋見学と鈴木氏講演⇒15:15鈴廣出発  
⇒16:00茅ヶ崎市役所  
(祝日のため、交通状況により遅れることがあります)